

耐震改修助成申請書 記入上の注意点

①助成対象確認申請（耐震改修計画作成(設計)・耐震改修工事の契約・実施前に提出）

(1)

(1) 【耐震改修工事助成対象確認申請書（第1号様式）】

第1号様式

耐震改修工事助成対象確認申請書

墨田区長 あて

申請者 住所
氏名
電話番号 ()

下記の耐震改修工事の助成対象確認を受けたので、墨田区住宅耐震改修促進
助成条例施行規則第15条第1項の規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

記

1 建築物の所在地 (地名地番) 墨田区 丁目 番地
(住居表示) 墨田区 丁目 番 号

2 構 造 ☐木造 ☐非木造 ()

3 建築時期 年 月

4 建築物の階数 規模:地上 階、住戸数: 戸

5 建築物の面積 建築面積: m²、延床面積: m²

6 道路の幅員 m
(道路の種類:建築基準法第 条第 項第 号)

7 区長が別に定める指定道路 m

8 建物所有者 ☐申請者本人
☐申請者以外 住所:
氏名:

9 耐震診断の結果(工事実施前)
(診断方法) 木 造: ☐一般診断法 ☐精密診断
非木造: ☐一次診断法 ☐二次診断法 ☐三次診断法
(評点(最も低い数値)) X: Y:

10 耐震診断助成番号※ 第 号

11 耐震改修計画の作成及び工事完了確認者(予定)
氏名:
氏名:

12 建築士資格 ☐1級・☐2級・☐木造

13 施工者名(予定)

14 高齢者等の居住 ☐65歳以上(才)・☐身体障害者手帳・☐愛の手帳等
・☐精神障害者保健福祉手帳・☐介護保険被保険者証

15 工事完了予定 年 月

16 耐震改修助成事業のほかに利用する助成事業
住宅改修助成事業(障害者福祉課・介護保険課・高齢者福祉課・住宅課)
代理受領の利用 ☐有・☐無(代理受領者:)

※ 耐震診断助成制度を利用せずに耐震診断を実施した場合は、省略可

(A4)

申請書類に不備が確認された場合、受付できない場合がありますので、日付は未記入のまま窓口へお持ちください。
受付時に記入します。

助成金申請者(工事の契約者)の記名欄です。

添付書類(建物登記簿や家屋課税台帳など)に記載された
所有者本人が助成金申請する場合は「申請者本人」を選んでください。

所有者以外が申請する場合は「申請者以外」を選び、
所有者の住所・氏名を記入してください。

※別途、承諾書や印鑑登録証明書の添付が必要になります。

高齢者等が居住する場合は、一般に比べ助成率が上がります。
該当する項目を選び、証明する書類を添付してください。

(例:住民票、運転免許証、健康保険証のコピーなど
工事する住宅に居住していることを証明するもの)

(2)

(2) 【消費税についての確認書】

消費税についての確認書

墨田区長 あて

申請者 住所
氏名
電話番号 ()

下記の補助金交付申請において、消費税額における納税義務者ではない個人であることから、
補助対象費用に係る消費税額について、消費税額を補助対象額に含めて申請します。
なお、当該事業に係る消費税の一部又は全てについて、控除を受けること又は受けたことが発
覚した場合は、速やかに報告し、消費税に係る補助金相当額を返還します。また、墨田区から消
費税に係る報告を求められた場合は、速やかに報告をします。

記

1 事業名
☐墨田区緊急防災道路広域建築物耐震診断助成事業
☐墨田区分譲マンション・右隣接建築物等耐震強化促進補助事業
☐墨田区民間建築物耐震診断助成事業 ☒区民住宅耐震改修促進助成事業
☐墨田区ブロック等数世帯工事助成事業

2 助成金の種類 耐震診断・補強設計・耐震改修・耐震保護・増替え・除却・ブロック塀等撤去工事
(該当に○)

3 建築物の所在地 (地名地番) 墨田区 丁目 番地
(ブロック等) (住居表示) 墨田区 丁目 番 号

4 建築物の概要 構 造
規 模 地上 階/地下 階

申請する助成金の種類を選んでください。

◆記入には、黒のボールペンを使用してください。

※鉛筆や消せるボールペンは不可

◆訂正する際は該当部分を二重線で消してください。

◆赤・青枠以外の部分も記入が必要です。

記入もれのないよう、ご注意ください。

②着手申出（耐震改修工事の着手前日までに提出）

耐震改修助成着手申出書

墨田区長 あて

年 月 日

申出者 住 所
ふりがな
氏 名
電話番号 ()

年 月 日付け 第 号 耐震改修助成
対象確認通知のあった耐震改修に着手するので、関係書類を添えて申出ます。

記

1 建築物の所在地 (地名地番) 墨田区 丁目 番地
(住居表示) 墨田区 丁目 番 号

2 工事着手日: 年 月 日

3 工事完了確認者: 確認者氏名:
連絡先: 住所
電話

4 施工現場責任者: 現場責任者:
連絡先: 住所
電話

5 区完了確認立会予定者 立会者氏名:
※原則、工事完了確認者の立会となります。

6 工事立会希望時期: 年 月 初旬・中旬・下旬

(A4)

【耐震改修助成着手申出書】

申請書類に不備が確認された場合、受付できない場合がありますので、日付は未記入のまま窓口へお持ちください。受付時に記入します。

区発送「耐震改修工事等助成対象確認通知書（第4号様式）」の日付・文書番号（通知書右上に記載）を記入してください。

「工事完了確認者」は、計画作成(設計)をした建築士です。

「施工現場責任者」は、施工業者（工務店など）の現場責任者です。

区職員が現地に赴き、耐震改修工事の実施を確認します。筋交いや接合金物など、施工箇所が最終的に隠れてしまう場合には、確認できる段階（工事中）を指定してください。

③完了実績報告（耐震改修工事の完了後に提出）

第22号様式

耐震改修工事助成金交付申請書兼完了実績報告書

墨田区長 あて

年 月 日

申請者 住 所
ふりがな
氏 名
電話番号 ()

年 月 日付け 第 号 助成対象
確認通知のあった耐震改修工事が完了したので、関係書類を添えて報告するとともに、助成金の交付を申請します。

記

1 評 点 (改修前) 1階 X: Y:
2階 X: Y:
(改修後) 1階 X: Y:
2階 X: Y:

2 工事完了日 年 月 日

3 耐震改修計画の作成及び工事完了確認者 氏名:

4 建築士資格 ☐ 1級・☐ 2級・☐ 木造

(A4)

【耐震改修工事助成金交付申請書兼完了実績報告書（第22号様式）】

申請書類に不備が確認された場合、受付できない場合がありますので、日付は未記入のまま窓口へお持ちください。受付時に記入します。

区から届いた「耐震改修助成対象確認通知書（第4号様式）」の日付・文書番号（通知書右上に記載）を記入してください。

着手申出書でも記入した、工事完了確認者（建築士）について記入してください。

その他、申請についてご不明な点は下記担当まで

墨田区 不燃・耐震促進課 不燃・耐震促進担当

(メール) funentaishin@city.sumida.lg.jp

(直通) 03-5608-6269 (内線) 3963